（別紙4（2））

事業所名　グループホーム若宮

作成日：平成 23 年 4 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いを言って下さる方には、出来る限り沿うようにしているが、その方たちの思いが優先になってしまい、声に出されない方の思いが後回しになってしまう。	常に利用者様本意のケアを目指す。	自らは何も言われない方については、日常生活の中での表情や行動、また話しかけを多く持つこと等で得た「気づき」を情報交換し、それぞれの思いを把握できるようにする。	12ヶ月
2	35	災害時における地域との協力体制が、いまだ築けていない。	防災マニュアルを理解してもらい、避難訓練にも参加して頂く。	1年に2回（5月・11月）実施予定の避難訓練に参加して頂けるよう常に会長さんを通してお願いする。また災害時の避難経路や場所を推進会議で報告し地域の方たちにも知らせて頂く。	7ヶ月
3	2	昨年同様、地域の方たちにとってホームが地域資源にはなっていない。	気軽にホームに来て頂けるような雰囲気作り。	昨年、声かけしたときは良い返事をもらえても当日になると来ていただけないため声かけが消極的になってしまったが、今後も根気よく声をかけていく。また散歩等、出かけた時は明るく挨拶をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。